



福島県南相馬市立原町第一中学校

原一中だより

第11号 令和7年2月27日(木)発行

令和6年度 重点目標

未来をみつめ ともに輝く生徒

令和6年度 学校評価について

昨年11月に行った「令和6年度原町第一中学校 学校評価」に関するアンケートでは、保護者の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。現在、この結果をもとに、来年度の教育課程を作成しております。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

領域	実践事項	主な評価項目 ○4段階評価(1・2・3・4) 【○3・4の割合≥85%程度】 【●3・4の割合≤75%程度】	今年度の実践内容・課題	次年度への改善点	学校関係者評価(A・B・C) ご意見・要望
学習指導	確かな学力の育成	<p>○授業や家庭では、タブレットを活用して自分にあった学習をしている。 (生徒93%、保護者89%、教職員90%)</p> <p>○学校では、家庭学習に向けた支援や指導をしている。 (保護者91%、教職員90%)</p> <p>●家庭学習をする習慣が身に付き、効果的に勉強している。 (生徒76%)</p>	<p>○タブレットの持ち帰りを促進するとともにICTならではの長所を活かした授業を多く進められることができた。また、学習ドリルアプリを新たに導入し、個に応じた学びの活用の幅を広げた。</p> <p>●問題の解き直しの仕方など家庭学習に関するアドバイスを随時全学年に行い、保護者からは高い評価をいただいたが、生徒の自己評価は高くはない。</p>	<p>・生徒に対して、家庭学習への意欲を高めるアドバイスをしたり、外部講師を招聘しての講演会などを実施したりするとともに、家庭学習については南相馬市全体の課題でもあるため市と保護者に協力を依頼する。</p>	<p>評価 A</p> <p>○基礎学力の向上を徹底して図ってほしい。</p> <p>○授業の質の向上に引き続き取り組んでほしい。</p> <p>○ふくしま英語力向上小中高連携事業の研究成果に期待しています。</p> <p>○ICTを活用して、不登校生徒にも学習の機会を与えて続けてほしい。</p>
道徳・特別活動	豊かな人間性の育成 自己実現を図ろうとする態度の育成	<p>○学校では、思いやりや社会のルール、人権について学ぶ機会がある。 (生徒95%、保護者87%、教職員95%)</p> <p>○学校では、進路の学習や職場体験などを通して、働くことの意味や尊さを理解するとともに、将来の生き方について考える機会がある。 (生徒91%、保護者91%、教職員90%)</p> <p>●学校の道徳の授業での学びは、お子さんの家庭での生活に生かされている。 (保護者76%)</p>	<p>○体育祭やゆめはっつでの合唱コンクールなど、協働し学び合う機会を増やすことができた。</p> <p>●道徳の授業を学年内でローテーションで行ったり、掲示等で振り返ったりして工夫しているが、家庭での実践に結びつかないことがあった。</p>	<p>・「考え・議論する道徳」の授業を全学年で実践し、考えたことを行動しようとする意欲と態度を引き続き育てていく。</p>	<p>評価 B</p> <p>○物事を自分の視点ではなく、他者の視点で見ることのできる心の余裕を学ばせてほしい。</p> <p>○思いやりや社会のルール、人権について学校全体で取り組んでいる点が素晴らしい。</p> <p>○いじめ問題や不適切なSNSへの書き込みについてはさらに指導してほしい。</p> <p>○社会性や道徳心を育むことは充実しているが、生徒一人一人が積極的に行動することは難しいと思う。</p>
生徒指導・健康安全指導	きめ細かな生徒指導の充実 健やかな身体の育成	<p>○登下校するときや自転車を利用するときには、交通ルールを守っている。 (生徒97%、保護者85%、教職員100%)</p> <p>○服装や髪型は中学生らしく、場に応じた明るいあいさつや正しい言葉遣いができる。 (生徒92%、保護者89%、教職員95%)</p> <p>○学校では生命の尊さや性教育について、道徳や保健体育、学級活動で教えている。 (生徒94%、保護者88%)</p> <p>○先生方は、悩みごとや相談があるとき、親身になって応じてくれる。 (生徒92%、保護者83%)</p> <p>○先生方は、悪いことは悪いと、きちんと指導してくれる。 (生徒96%、保護者81%)</p>	<p>○生徒指導や安全担当を中心に交通事故防止の呼びかけを行い、適宜指導を行うことで、大きな交通事故を防止することができた。</p> <p>○教育相談やいじめアンケート等を定期的の実施し、スクールカウンセラーをはじめ関係機関と連携して対応した。</p>	<p>・今後も生徒に関する情報提供を密にするとともに、事故やトラブルを未然に防止できるよう働きかけることで、保護者と同一歩調をはかりながら生徒の健全育成に努める。</p>	<p>評価 A</p> <p>○先生方が親身になって応じてくれているため学校が落ち着いていると考えられる。</p> <p>○交通事故防止の呼びかけにより大きな交通事故を防止できていることはよい。</p> <p>○全教職員の共通理解のもとで引き続き生徒指導を進めてほしい。</p>